



NAGOYA 学生キャンパス

NAGOKO

NAGOYA
学生キャンパス「ナゴ校」
活動レポート2016

NAGOYA 学生キャンパス「ナゴ校」活動レポート2016

発行元/NAGOYA 学生キャンパス「ナゴ校」事務局(名古屋大学経済学系) 〒460-0808 名古屋市中区三の丸三丁目1-1
TEL.052-972-2217 FAX.052-972-4418 Email:gakusei@town.nagoya.lg.jp

学生タウンなごやポータルサイト「N-chan」<http://gakusei-town.nagoya/>

<https://www.facebook.com/nagoyagakuseicampus> http://twitter.com/gakusei_town

NAGOYA 学生キャンパス「ナゴ校」活動レポート2016 2017年3月発行 この冊子は、公開/複製/転載を許可していません。



目次

C CONTENTS

NAGOYA学生キャンパス「ナゴ校」
活動レポート2016

ごあいさつ	2
NAGOYA学生キャンパス「ナゴ校」とは	3
主な活動実績 ～成長盛り上げ～	5
～学生生活の充実～	7
～学生の経験アップ～	13
～課外活動～	17
～デザイン～	19
～活動日記～	20
学生タウンなどでの役割について	24



ごあいさつ



行徳(写真中央)
名古屋大学人間学専攻4年
松井健斗
船尾(写真左)
名古屋大学経済学専攻4年
川本恭子
豊田(写真右)
名古屋大学学生生活課専攻4年
小澤由紀

あなたにとって、名古屋の魅力は何ですか？
「名古屋城」「なごやめし」「モーニング文化」など、様々な楽しみがあるかと感じます。
私たちナゴ校生は、名古屋の魅力の一つとして、この地域で活動する学生の「自由な感性」「発想力」「挑戦心」があると考えています。

ナゴ校には、「成長するための努力を惜しまない学生」「魅力を発信し続ける学生」「夢に挑戦する学生」それぞれ個性や才能を持った学生がたくさんいます。そんな個性あふれるナゴ校生たちには共通している点があります。それは、「名古屋を学生の方で魅力あふれるまちにしたい」という想いです。単純な想いのように見えて、実現するためには相当の努力が必要です。学生にとってとても難しい課題が生まれることもあります。
しかし、ナゴ校には企業の方々や地域の方々強い支えと応援があります。だからこそ、夢を夢で終わることなく、目標を言葉だけでなく実行に移し、実現することができます。そんな私たち「ナゴ校」をきっかけに、名古屋が活気あふれる、人々がワクワクするようなまちになり、全国、全世界の中でも「名古屋＝NAGOYA」が大きな存在となることを願い、走り続けています。

*今、共に笑い合っている仲間たちは、一人一人が主人公である。

名古屋には、様々な地から集まった多種多様な学生、魅力ある様々な学生団体があり、一人一人が主人公であり、活躍しています。その一人一人が手を取り合うことで、より大きな魅力が生まれると思っています。
私たちナゴ校生がその中心となり、名古屋を今以上に魅力あふれるまちにしていくために、常に挑戦心を持ち続け、活動していきます。

Results of Activities
地元盛り上げ

「学生の子カウで名古屋をもっと盛り上げたい」
 そんな想いで、学生にスポットを当てた
 イベントや、なごやめしPRなどで
 学生のアイデアを発揮しました。

▶▶ **NAGOYA学生EXPO2016
 in 名古屋まつり～壇～**

ナゴ校では、「名古屋まつり後学生の子カウで盛り上げたい」という想いで、名古屋まつり「ももの水広場」会場で企画・運営を行っており、ナゴ校の自主企画です。20年度は、名古屋の将来を担う学生たちの強い場所をコンセプトに、名古屋の学生による元気あふれるステージショーや体験型のイベントブースなどの企画を展開しました。

■概要

日時 平成28年10月15日(土)・16日(日)11:00～20:00
 ※16日(日)のブースは18:00まで
 場所 久屋大通公園「ももの水広場」
 出展団体数 ステージ27団体・ブース12団体



■ステージ

吹奏楽や管弦楽団、バンド、舞踏隊、アカペラ、ダンスなど、幅広いジャンルの音楽団体やダンスチームが出演し、学生の盛り上げをステージで披露しました。



■ブース

学生がそれぞれで学んでいることの発表や、学生目線での交通安全の呼びかけ、被災地の応援、国際支援など、様々な団体が活動のPRや体験型のコンテンツを提供するブースを展開しました。

■メディア露出

新聞1件



南山大学
 外国語学部
山内美有



学生の方で名古屋を盛り上げたいという想いで、名古屋の学生が盛り上げたいという想いでイベントを企画しました。大変なこと多くありましたが、みんな一つのものを作り上げたこと、個性やメンバー間での関わり合いのことが喜びの瞬間です。

南山大学
 文芸学部
水谷梨香



ナゴ校に入ってからが、これまで経験したものを活かしたいという想いで活動してきました。ナゴ校の様々な活動と自分の経験と結びつけたい、とても刺激がすごいです。イベントの準備や運営のノウハウも、これイベント最後の達成感は最高です!

▶▶ **名古屋城育まつり企画協力
 「NAGOYA学生キャンパス
 「ナゴ校」プロジェクト～盛り上げ学生～」**

名古屋城育まつりを学生が盛り上げることを目的に、名古屋城二之丸広場での水を使った納涼企画と、名古屋城をバックにした夏の夜の魅力を伝えるステージ企画を行いました。



■概要

日時 平成28年8月11日(木・祝)15:00～20:30
 場所 名古屋城二之丸広場
 主催 名古屋城育まつり実行委員会
 内容 水遊び企画「WaterXOlympic ウォリンピック
 ～百指せ金メダラー～」



ステージ企画「名古屋文化芸術大学スペシャルステージ」
 実行委員会企画「名古屋城をジャックせよ」
 財団市民曹後田支援会への基金活動(名古屋市立大学の学生)

▶▶ **「なごやめし博覧会2016」
 PR協力**

なごやめし博覧会は、名古屋市内の飲食店を中心とした団体型「なごやめし食べ歩き」と、新たななごやめしWEB博覧会で決める「新なごやめし総選挙」からなる、1ヶ月以上に及ぶ「なごやめし」をテーマにした一大イベントです。「そんな名古屋の一大イベントを学生と一緒に盛り上げたい」という想いから、イベントポスターへの登場やパンフレット配布など、PR協力を行いました。



Results of Activities 2

学生目線の発信

このまちの未来の担い手として、
まちの魅力や将来の展望について、
若者の視点と率直な声で発信を推進しました。

名古屋グランパスコラボチーム 「gram+グランパス」



名古屋市をホームタウンとし、地域貢献活動を積極的に展開する名古屋グランパスを学生の発想で盛り上げるチームです。

「gram+（グランパス）」という名前には、「名古屋グランパスと地域を繋ぐ架け橋として、試合で盛り上がるイベントや学生が喜ぶ企画など、様々なことをプラスしていきたい」という想いが込められています。

■ホームゲームでのブース設置

名古屋グランパスの応援がより盛り上がるように、ファンの方にフェイスシールの配布やラマイクの体験を行いました。

■しばきさきと行くクランパシ移動教室

若い女性にもっとサッカー観戦を楽しんでもらいたいという想いから発案し、ファッション誌merと名古屋グランパスのコラボが実現しました。愛知県出身の人気モデルしばきさきこと保田紗希さんのトークショーやチェキ撮影会、ピッチサイド見学、試合観戦など盛りだくさんな企画を行いました。

日時 平成28年6月21日(土)

参加者数 56人

■フォトコンテスト

観戦に来た方に、フェイスシールを貼っている写真をSNSに投稿してもらい、その中から「見た人を笑顔にさせる写真」「観戦に行きたくなるような写真」といった観点で審査し、選ばれた方に賞品を贈るという企画を行いました。



写真提供



写真提供



■ピッチイベントの企画

ハーフタイム中のピッチイベントとして、大学生のチアダンスチームにパフォーマンスを披露していただき、会場を盛り上げました。

・平成28年 9月17日(土) 金城学院大学チアダンス部 [Majorette/O'Amis]

・平成28年10月22日(土) 男子チアリーディングチーム [名古屋SPIDERS]

■ホームゲームへの参加実績

・平成28年 5月 8日(日) ヴィッセル神戸戦(豊田スタジアム)

・平成28年 5月21日(土) 横浜アトランズ(豊田スタジアム)

・平成28年 8月27日(土) FC東京(豊田スタジアム)

・平成28年 9月17日(土) ゴンパ大阪(豊田スタジアム)

・平成28年10月22日(土) ジュビロ磐田(豊田スタジアム)



■試合イベントへの出席

・平成28年 6月 4日(土) 名古屋大学大学祭

・平成28年 6月 5日(日) 豊コレ(オアシス21)

・平成28年 7月13日(水) 名古屋グランパス バブリックビューイング(久屋大通公園ももろの木広場)

・平成28年10月 2日(日) 千種区民祭り

・平成28年11月12日(土) 名古屋グランパス ファン感謝デー(豊田スタジアム)

■メディア発信

新聞1件、テレビ1件、ウェブ1件、雑誌1件

名古屋大学
人文学部経済学

黒野実高

名古屋グランパスと共に活動している中で、実際に会場と共にイベントを企画する体験、その中で感じた、観戦の大学生ならではの目線や声を経験する事が出来ました。

名古屋大学
経済学部2年

石川佑

名古屋での活動を通して様々な大学の人と繋がることが出来た。共に名古屋の魅力を盛り上げようという一つの目標に向かって活動したことが、今後の大学生活に大きな影響を与えていると思います。

てくてく名古屋

名古屋を“てくてく”まちあるきしながら、学生目線でまちの魅力や再発見し、行く先々で地域の方々、観光で来ている方にインタビューも行いながらその内容を記事にまとめ、SNSやナゴポッド公式HPなどで発信しました。

■平成28年年度実施旅行

・平成28年5月15日(日) 名古屋城

・平成28年6月26日(日) 有松

・平成28年8月21日(日) 名古屋港水族館

[サマーナイトアクアリウム]



ナゴ校TV NAHOKU TV

企画・取材・撮影・編集をすべて学生の手で行って制作した、名古屋のまちの魅力やこの地域で活躍する学生たちなどを紹介するインターネット番組を毎月Youtubeで配信してきました。

■平成27年度放送内容

- 第22回(4/1~30) 上級生による新1年生のためのアドバイスランキング 地下鉄すごろく
- 第23回(5/1~31) 学生PR、平成27年度ナゴ校大集会レポート
- 第24回(6/1~30) イケメン団圓、美女団圓、女子大生の私服チェック



- 第25回(7/1~31) 地下鉄すごろく、先取!Movie
- 第26回(8/1~31) 未来館日記、地下鉄すごろく
- 第27回(9/1~30) 大講紹介、第31回国民文化祭-あい52016紹介
- 第28回(10/1~31) 名古屋の学生に聞いてみた、名古屋の博覧会紹介 NAGOYA学生EXPO2016告知、第31回国民文化祭-あい52016紹介
- 第29回(11/1~30) NAGOYA学生EXPO2016レポート前編、まっかい秘密基地をつくらうレポート、第31回 国民文化祭-あい52016紹介
- 第30回(12/1~31) NAGOYA学生EXPO2016レポート後編、大学生消防団取材レポート
- 第31回(1/1~31) Candle Night Nagoya2016レポート、消防団PRイベント取材レポート
- 第32回(2/1~28) 見る見る会社の真実 in MIZKAN MUSEUM、KENTO'Sキッチン
- 第33回(3/1~31) 地下鉄すごろく、名古屋市博物館サポーターMARD紹介



■あいち消防団応援サポーターに任命

地域防災の担い手となる学生に、消防団についての理解を深めてもらい、消防団活動への参加促進を図ることを目的として平成28年2月11日に開催された「消防団カレッジフェスティバル」において、消防団PR動画を制作・上映し、最優秀作品として選ばれたことを受け、平成28年6月13日に「あいち消防団応援サポーター」として任命されました。



■メディア出演

新聞1件

名古屋大学
学生広報部記者
松本花美



名古屋の魅力や学生活動が伝えられるように積極的に取材を行いました。ナゴ校TVは名古屋の様々な学生が活躍の場ですが、高知への出張も実現したなど、今後も盛りだくさんの活動が待っています。今年度は新しい挑戦も予定、実施いたします。

おんたけ休暇村 連携プロジェクト

おんたけ休暇村が、若い世代にもっと利用して欲しいという課題を抱えていることを受けて、初めてのナゴ校合宿に利用しました。ナゴ校生がその施設・観光資源を体験し、魅力をSNSで発信するとともに、学生を誘致するためのプランを一緒に考えるツアーを行いました。



■概要

- 平成28年 8月21日(水)、22日(木・祝) 現地体験
- 平成28年12月21日(水) おんたけ休暇村へ合宿利用促進策を提案
- 平成29年 2月18日(土)、19日(日) 現地体験

■メディア露出

新聞2件



名古屋大学
学生広報部記者
杉浦匠



ナゴ校のメンバーが揃って一つになれるよう企画を立案していた中、おんたけ休暇村にもっと若者に寄り添って欲しいという思いがきっかけ、合宿を企画する機会を得ました。自分たちのやりたいことを社会のニーズやサポーターも受けて実現でき、貴重な経験ができました。



「AICHI 脱ワースト」 キャンペーンへの参加

愛知県が平成15年から継続して交通事故死亡者数が全国ワーストであることを重く受け止め、県内が一掃となって交通安全啓発に努める「AICHI 脱ワースト」キャンペーンの取組にナゴ校も参加し、学生の視点で交通安全について考え、体験できる企画を行いました。



「NAGOYA学生EXPO2016 in 名古屋まつり」への参加

日時 平成28年10月15日(土)・16日(日)11:00~20:00

内容 車による事故の衝撃を体験できるシミュレーターにより、来場者に車を運転することの怖さを認識していただき、危険運転の予防を呼び掛けました。また来場者に書いてもらった「交通安全の誓い」の紹介や、交通事故に関するパネルの展示なども行い、交通安全について見直すきっかけを提供しました。

協力 中部日本自動車学校、愛知県警署



「マックスバリュ」志原山店での啓発活動

日時 平成28年12月3日(土)11:00~15:00

内容 名古屋市緑区にあるマックスバリュ志原山店において、交通安全を呼びかけるチラシ等の配布や、子どもも歩行者としての注意を呼びかける「子ども免許証」の発行、反射材の配布を行いました。



「名古屋市立大学山の部」キャンパスでの啓発活動

日時 平成28年12月8日(木)11:30~13:30

内容 車の免許を持ち始める大学生をターゲットとして、車による事故の衝撃を体験できるシミュレーターをキャンパス内に設置し、体験を通して車を運転することの怖さを認識し、安全運転に心がけるよう呼びかけました。

協力 中部日本自動車学校、名古屋市民経済局



「入国大連広業もぎの中心」での啓発活動

日時 平成28年12月11日(日)13:00~15:00

内容 子ども免許証の発行や反射材の配布を体験できるブースを設置・運営しました。また、飲酒状態の体験ができるゴーグルを装着して行う酔っ払いゲームを用意し、飲酒状態での運転の危険性を伝えました。

協力 一般社団法人日本自動車連盟(JAF)、愛知県警署



「メディア」

新聞記事

Chubu News

名古屋大学
ナゴヤ学生EXPO2016
水野瑞草



「愛知県で起る交通事故のワースト」
その事実を受け止め、この活動に取り組んだ。活動を通して、「交通安全啓発の大切さ」や「交通事故の予防・必要性」など改めて意識改善すべき点を知ることができた。みんなと力を合わせ、4月からの活動に活かしていきたい。

Chubu News

名古屋大学
ナゴヤ学生EXPO2016
倉田健吾



この活動を通じて様々な企業や市民の方々と関わり、これによってチームの学びと成長、実行したことが自分にとって大きな財産です。学生の視点からどうすれば交通安全について考えてもらえるかを常に意識して企画を行ってみたいが、一人でも多くの人に私たちの情が伝わることを願っています。

「なごや食育応援隊」への任命

若者は人の食育が特に10代、20代に多いという現状を受け、同じ世代として特に若い世代が若者は人を食べたくなるようにするにはどうすれば良いかを考え、発信を行いました。



「なごやHAPPYタウン〜こどものまち〜」への出陣

日時 平成28年11月6日(日)11:00~16:00

内容 なごや食育応援隊として、名古屋市健康福祉局健康増進課と一緒に、食育に関するブース出展を行いました。

協力 名古屋市健康福祉局

「モーニングジャーニー」

若者の朝ごはんの食育改善を呼びかける企画として、この団体のモーニング文化に着目し、ナゴ校生が地域のおすすりモーニングを食べて発信する企画を行いました。

期間 平成29年2月~3月

協力 JYM39



Results of Activities 3

学生の経験値アップ

社会人、留学生、子どもたちといった様々な方と交流を深め、自分にはない新たな知見や考え、文化などを学ぶことができました。

留学生交流企画

愛知・名古屋に訪れている外国人留学生に、ナゴ校で取り組む活動の紹介を行い活動への参加を促すとともに、一緒にまち歩きをするなどして名古屋や日本の文化に触れ、交流を深めました。



「外国人留学生大交流会inなご市」への出席

名古屋で学んでいる外国人留学生に、名古屋の観光、地域、産業、仕事などの情報を提供し、より充実した留学生活を送ってもらうことを目的とした交流会において、ナゴ校の活動紹介を行いました。

日時 平成28年9月10日(土)13:00~17:00

場所 名古屋国際センター別棟ホール

主催 名古屋市



大村千紗

留学生との交流は今年度から始まりましたが、日々やりがいを覚えています。この機会に自分も頑張りたい。夏休みの大学生生活の中で留学生と関わることは少ないと感じたので、ぜひこの機会に学びました。



夏期まち歩きツアー

留学生と一緒に、有数のまち歩きやいけばな教室の体験を行い、名古屋や日本の文化に触れてもらうとともに、昼食を取りながらお互いの文化などについて話し合うなど、交流を深めました。

日時 平成29年1月28日(土)9:30~13:30

参加学生数 9人(うち外国人留学生4人)

主催 NAGOYA学生キャンパス(ナゴ校)、株式会社kasetel



地元企業・経済団体との意見交換

より良い名古屋をめざして、積極で活躍されている企業や経済団体の方々との意見交換を行いました。

■中部経済同友会の皆さんとの意見交換

中部経済同友会「文化の街づくり委員会」の方々、「若い女性が「話したい、働きたい、住みたい」魅力ある街-名古屋をめざして」をテーマに意見交換を行い、学生生活や就職活動、ナゴ校の活動を通じて感じたことを伝えさせていいただきました。

日時 平成28年10月25日(火)17:15~18:00

参加学生数 3人



■J.フロント リテイリング株式会社様との意見交換

秋葉原やパルコを運営するJ.フロント リテイリング株式会社の方と「業エリアがどのような街になれば、おりに活性化するとおもうか?」をテーマに意見交換を行いました。

大学生の街での過ごし方や「業にこんな施設があってほしい」「こんなサービスがあったらいいな」など、目ごも思っていること、感じていることを話し合い、伝えさせていいただきました。

日時 平成28年11月17日(木)19:00~20:30

参加学生数 6人

■コカ・コーラ・イーストジャパン株式会社様との意見交換

コカ・コーラ・イーストジャパン株式会社様との連携企画に向けたアイデア出し・意見交換を行いました。

身近にある「コカ・コーラ」の会社の仕組みや、コカ・コーラ・イーストジャパンが取り組む地域貢献活動についてご紹介いただくとともに、ナゴ校のめざすビジョン-これまで取り組んできたこと、今後やってみたいことについてプレゼンさせていいただきました。

日時 平成29年1月11日(火)18:30~20:30

参加学生数 6人



▶▶ でっかい秘密基地をつくろう!

「子どもたちに外で遊ぶ楽しさを知ってもらいたい」という思いから立ち上げたもので、学生と子どもと大人が一緒になってダンボールで自由に秘密基地を作りながら、触れ合えるイベントを行いました。

28年度は名古屋市緑区土木局緑地利活用室と連携して、戸田川緑地中央地区にて開催された「とどろきの森 感謝祭」のイベントコーナーの一つとして実施しました。



■概要

日時 平成28年10月22日(土) 10:00~14:00

場所 戸田川緑地中央地区「とどろきの森 感謝祭」イベントコーナー

参加者 子ども37人(保護者含め約80人)

協力 株式会社エス・エヌ・シー(ダンボール提供及び開催)、名古屋市緑区土木局



■担当 中村 綾花

秘密基地をつくることって楽しい。僕等には、子どもと大人も一緒がアツいと思います。今回、子ども達に自由に創作する楽しさを知ってもらいたいという思いを込めて開催しました。星野村長の挨拶やイベント、大きなおねの旗や看板が完成し、参加した親子、学生に楽しんでいただけたことが嬉しかったです。



▶▶ サマーリクルート

就活を控えた学生に向けて、株式会社リクルートキャリアの方から最新の就活事情や対策などについて講演していただくとともに、就活を終えたナゴ校の4年生によるパネルディスカッションや相談会を行いました。企画を通して、これから始まる就活に向けた意識を高める機会を設けました。

■概要

日時 平成28年8月8日(土) 10:00~12:00

場所 学生共同活動拠点[N-base]

協力 株式会社リクルートキャリア

■コメント



■担当 竹内 陽子

サマーリクルートは、お友達に相談についてもっと身辺に聞いてもらうようにお願いしました。企業の方から最新の就活事情を知ることができ、就活を終えたナゴ校生と自身就活生から体験談を聞くことで、自分ひとりで就活するべきなのかを考える良い機会になりました。



▶▶ 就活・自己把握セミナー

大学3年生を対象に、就職活動に向けた全3回の自己把握セミナーを実施しました。社会に出てからの「こんなはずじゃなかった…」を無くすため、自分の「本物の想い」で就職活動に臨めるよう、自分自身を整理する機会を設けていただきました。

■概要

日時 第1回 平成29年1月21日(土) 13:00~16:00

第2回 平成29年2月 4日(土) 13:00~16:00

第3回 平成29年2月20日(月) 14:00~17:00

場所 学生共同活動拠点[N-base]

協力 ビジナリーシップ株式会社 米村直樹様



▶▶ 読売新聞中部支社の見学

世界一の発行部数を誇る読売新聞にて、新聞ができるまでの成り立ち、写真の撮り方を学び、写真撮影の体験を行いました。また、この見学を号外新聞にまとめた記事が、24時間通して情報を伝えるために動いている新聞社の方たちの姿を見て、新聞の魅力を改めて感じることができました。

■概要

日時 平成28年8月3日(金)

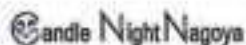
協力 読売新聞中部支社



Results of Activities 4
被災地応援

東日本大震災から6年。
2016年4月には熊本地震も起きてしまいました。
「被災地復興を応援したい」
「名古屋でも防災を意識して欲しい」という
気持ちを持って活動に取り組んでいます。

Candle Night Nagoya



東北をはじめ被災地への想いを名古屋から届け、また震災をきっかけに名古屋でも防災を広めることを目的としています。20年度は東北だけでなく、熊本で起きた震災も意識した活動を行いました。

■東日本大震災追悼イベント Candle Night Nagoya2016「ツナグナゴヤ」

日時 平成28年12月11日(日) 17:00~20:00

内容 ・「みんなで作るキャンドルアート」

来場者とともに、被災地への応援の想いを込めて
2000個以上のキャンドルで制作

・ブース

東北のあたたかい料理の提供
被災地の学生との交流体験紹介
熊本復興応援 竹あかりの展示

・ステージ

はち丸、そばっこの登場
守山中学校合唱部
名古屋大学アカペラサークルなどの出演

来場者数 1,000人

構成 (主催)NAGOYA学生キャンパス「ナゴ校」、名古屋市

(協力)名古屋テレビ放送株式会社

東北産産プラザ「みちのく屋」

有松ミチアかり

(協賛)エアアジア・ジャパン株式会社

社会福祉法人 聖徳会 聖徳病院



■東北・熊本の学生とナゴ校生とのWEB交流会

東北・熊本・名古屋をWEB回線で結び、東北・熊本でボ
ランティアに協力されている学生との交流会を行いました。

日時 平成28年12月1日(木) 18:30~19:30

場所 レオハリスセンター新栄

参加大学 東北学院大学、尚朋大学、短大

協力 株式会社レオハリス21



■有松ミチアかりへの参加

熊本地震により大きな被害を受けた熊本では、「熊本暮らし
なまつり みずあかり」という、竹あかりが美しく幻想的
なお祭りが開催されていることを受け、有松にて熊本の復興
を願い、「有松ミチアかり」という竹あかりを使ったイベン
トが開催されました。そのイベントのボランティアスタッフと
して、ナゴ校生が参加し、自分たちの手で竹あかりの制作
も行いました。

平成28年10月20日(木) 竹あかり制作

平成28年10月30日(日) 竹あかりワークショップの
運営協力

平成28年11月12日(土) イベント当日の運営協力

■メディア露出

新聞2件、雑誌2件



COMMENT



名古屋大学
経済学部
西田そよ介

東日本大震災から6年9月の節目に、Candle Night Nagoyaを行いました。被災地の復興を願い、自分たちの手で竹あかりの制作を行いました。被災地の復興を心から願っています。

COMMENT



名古屋大学
経済学部
安藤あき

Candle Night Nagoya2016に参加し、被災地について考えることができました。年月が経つにつれ被災地の状況が変化し、今後の被災地について考える機会が増えています。被災地の復興を心から願っています。

Results of Activities 1
デザイン

今の学生にとってイラストや写真などを使ったデザインは身近なもの、学生の視点で親しみやすい広報物を制作します。

ナゴ校Webマガジン編集部

一から学生が企画・取材・編集を行い、ナゴ校の活動だけでなく、名古屋の魅力やレジャー、留学体験など、学生の生の声をたくさん詰め込んだWebマガジン「NAGOKO」をナゴ校Facebookで年4回発行しています。

また、名古屋市で制作する広報物などのデザインの提案も行いました。

■「NAGOKO」発行実績

- 2016春号（平成28年 4月）
- 2016夏号（平成28年 7月）
- 2016秋号（平成28年10月）
- 2017冬号（平成29年 1月）



名古屋学院大学
人文学部新聞科
樋口みゆり

Webマガジンの活動の一環で、名古屋市内に暮らす地域活動のPR活動をするお手伝いをさせていただいた。自分たちが関わったものが多く人の手によって世に出るのを感じています。

■地域活動のPRも手につなぐ、まち・なごや」デザイン活動

地域活動等をわかりやすく紹介する冊子のデザインや地域で活動されている方々へのインタビューに協力しました。「地域活動は自分に関係ない」と思われている方にも手に取ってもらえるようなデザインを提案しました。



名古屋学院大学
国際文化学部
矢木 莉菜
Webマガジン「NAGOKO」では、チームで幅広く活躍するナゴ校生の魅力、特にナゴ校生の視点から発信しています。今後も、名古屋が産するWebマガジン「NAGOKO」を応援していきたいと考えています。

Results of Activities 7
活動PR

ナゴ校の認知度をさらに高めるために、学生が様々な場面でPR活動を行いました。

ナゴ校学生窓口

ナゴ校に興味のある学生や新しく参加する学生向けの定例説明会を行い、また、学生に知らずより広くナゴ校について知ってもらう機会として、イベントへの出展なども行いました。

■定例説明会

13回開催 ※51人が参加

■出展PR

- 平成28年 4月18日(月) 名古屋学院大学
- 平成28年 5月11日(水) 名古屋造形大学
- 平成28年 7月17日(日) 愛知サマーセミナー
- 平成28年 8月 2日(火) 愛知大学Learning+サマープロジェクト
- 平成28年10月29日(土) 第3回昭和三十九年会館



名古屋学院大学
外国語学部
榎原 由紀子
より多くの学生にナゴ校を知ってもらいたい。ナゴ校は様々な活動を通して活動している。ナゴ校の魅力を伝えるために、ナゴ校のPRにも取り組んでいます。実際にナゴ校で活動するメンバーが活躍していることを発信し、応援したいと思います。

イベントへの参加

■日本陸上競技連盟主催「にぎわい広場」

平成28年6月25日(土)・26日(日)

■エコ5合戦

平成28年11月6日(日)

■なごや学生コラボフェス

平成29年2月25日(土)



